

# たまでん

～たまな市議会だより～

令和7年  
3月定例会  
令和7年5月1日発行  
NO.78



もくじ

- P2～3 …… 3月定例会報告
- P4～5 …… 委員会審査報告
- P6～10 …… 一般質問(15人)
- P11 …… 先進地視察レポート・臨時会(1月)
- P12 …… 意見交換会
- P13 …… 議員の会議出欠表
- P14 …… 議員研修会  
6月定例会予定

表紙イラスト：『水辺のタマにゃん』

玉名女子高等学校ビジネス科アニメデザインコース3年 おかだ 岡田 あき 明樹さん

タマにゃんが水辺で涼んでいるところを描きました。尾田の丸池のきれいさが伝わるように頑張りました。

# 令和7年 第2回定例会(3月)

会期 2月21日▶3月25日 **33日間**

令和7年度  
一般会計予算

**371億円**

(前年比23億円増)



4つの特別会計と  
公営企業会計

**236億円**

(前年比1億円増)

3月定例会では、市長提出議案34件(令和6年度補正予算8件、令和7年度当初予算8件、条例14件、その他4件)を審議した。その他、閉会日に議員提出議案2件も審議した。

## 令和7年度 注目する主な事業

### 地域公共交通対策事業

**1億4,557万円**

バス路線の欠損補助や乗合タクシーの運行などを行い、日常生活における移動手段を確保し、効率的・効果的な公共交通体系を構築する。



バスと乗合タクシーの乗り継ぎがしやすい玉名駅前

### 担い手確保・育成事業

**4,318万円**

地域農業を担う中心的な農業者や次世代を担う農業者に対する支援。主に認定農業者等に対し、農業用機械・設備導入に対する補助などを行う。



農業機械等整備事業(単市補助)で導入したトラクター

### 子育て支援の充実

**3億6,223万円**

18歳未満の子どもの医療費を全額助成し、保護者の経済的負担を軽減。物価高騰による食材費上昇に対応し、小中学校と保育所への補助を増額し、質の高い給食の提供を継続する。



保育所での給食の様子

### まちなか賑わい再生事業

**9,558万円**

「～玉名市まちなかランドデザイン～まちなか未来図」に基づき、具体的な施策・取り組みと実施体制等を定める「アクションプログラム」を策定する。



R6賑わいのまちづくり地域交流活性化支援事業

### 新玉名駅周辺整備事業

**6,647万円**

駅周辺に民間事業者による住宅やビジネスホテルの開発が決定したことにより、整備区域内での新たな道路整備の検討や測量設計などを行う。



新玉名駅周辺整備

### 小中学校整備事業

**16億987万円**

古い岱明中学校舎と武道場の解体及びグラウンド整備。天水小校舎等の増改築工事や有明中合併浄化槽の改修などを行う。



天水小学校校舎棟完成イメージ

討論

私はこう考える!!

議第23号 玉名市一般職の職員に関する条例等の一部を改正する条例の制定について

原案反対

前田 正治

職員の配偶者扶養手当6,500円が廃止。子ども扶養手当が10,000円/人から13,000円/人になる。この改正で子どもが2人までの世帯は手取りが減る。このような改悪に議会はノーの判断をしなければならぬ。

議第10号 令和7年度玉名市一般会計予算

原案反対

前田 正治

国民健康保険は子どもが誕生して均等割が課税されるが、他の健康保険には無い。現在は国県市の補助で、6歳未満児国民健康保険税均等割は半額になっているが、市の一般会計からあと650万円を支出してゼロにすべき。

議第2号 令和6年度玉名市一般会計補正予算(第8号)

原案賛成

大野 豊重

予算審査の際、誘致企業の操業内容が不透明であり反対としたが、その後、執行部より本社工場見学の報告と操業内容の詳細説明にて環境に影響が無い事の確認が出来た事で市の将来が総合的にプラスと判断し原案に賛成。

# 議案の審議結果

## 全会一致で可決した議案

議番号	件名	議番号	件名
議第2号	令和6年度玉名市一般会計補正予算(第8号)	議第22号	玉名市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第3号	令和6年度玉名市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	議第24号	玉名市立小学校臨時教員の給与等に関する条例を廃止する条例の制定について
議第4号	令和6年度玉名市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	議第25号	玉名市一般職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第5号	令和6年度玉名市介護保険事業特別会計補正予算(第4号)	議第26号	玉名市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第6号	令和6年度玉名市浄化槽整備事業特別会計補正予算(第1号)	議第27号	玉名市地域包括支援センターの職員等の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第7号	令和6年度玉名市水道事業会計補正予算(第3号)	議第28号	玉名市営単独住宅条例の一部を改正する条例の制定について
議第8号	令和6年度玉名市公共下水道事業会計補正予算(第4号)	議第29号	玉名市公民館条例の一部を改正する条例の制定について
議第9号	令和6年度玉名市農業集落排水事業会計補正予算(第2号)	議第30号	玉名市社会体育施設条例の一部を改正する条例の制定について
議第11号	令和7年度玉名市国民健康保険事業特別会計予算	議第31号	玉名市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第12号	令和7年度玉名市後期高齢者医療特別会計予算	議第32号	熊本広域行政不服審査会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び熊本広域行政不服審査会共同設置規約の変更について
議第13号	令和7年度玉名市介護保険事業特別会計予算	議第33号	普通財産の無償譲渡について
議第14号	令和7年度玉名市浄化槽整備事業特別会計予算	議第34号	工事請負契約の締結について
議第15号	令和7年度玉名市水道事業会計予算	議第35号	工事請負契約の締結について
議第16号	令和7年度玉名市公共下水道事業会計予算	議員提出議案第1号	玉名市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第17号	令和7年度玉名市農業集落排水事業会計予算		
議第18号	玉名市文化財保存活用地域計画策定協議会条例の制定について		
議第19号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について		
議第20号	玉名市監査委員条例の一部を改正する条例の制定について		
議第21号	玉名市附属機関の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について		

## 賛否の分かれた議案

○…賛成 ×…反対

議案	大野 豊重 (自友)	中村 慎吾 (新生)	浜田 繁次郎 (新生)	田浦 敏晴 (第二新生)	山下 桂造 (自友)	立川 信之 (第二新生)	坂本 公司 (第二新生)	吉田 真樹子 (創政未来)	一瀬 重隆 (自友)	北本 将幸 (創政未来)	多田 隈啓二 (創政未来)	松本 憲二 (自友)	徳村 登志郎 (公明党)	西川 裕文 (第二新生)	江田 計司 (新生)	近松 恵美子 (新生)	前田 正治 (日本共産党)	作本 幸男 (新生)	森川 和博 (無党派)	中尾 嘉男 (第二新生)	議決結果	
議第10号 令和7年度玉名市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	議長	○	×	○	×	○	○	原案可決 (賛16、反3)
議第23号 玉名市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	議長	○	×	○	○	○	○	原案可決 (賛17、反2)
議員提出議案第2号 玉名市議会議員定数条例の一部を改正する条例の制定について	○	×	×	×	○	×	×	○	○	○	○	○	×	×	議長	×	×	×	×	×	×	原案否決 (賛7、反12)

※新生…新生クラブ/第二新生…第二新生クラブ/自友…自友クラブ/創政未来…創政未来/無党派…会派に属さない議員

## 討論 私はどう考える!!

### 議員提出議案第2号 玉名市議会議員定数条例の一部を改正する条例の制定について

#### 原案賛成 山下 桂造

人口減少が進む中、議員定数の削減を求める民意が私に届いている。議員数削減で市民の声が届きにくくなることはない。玉名市議会で策定している議会基本条例に則って議員活動を行うことで民意はしっかり届けられる。

#### 原案賛成 吉田真樹子

本市議会では勇退、他界、急逝のため2期にわたり2人減の20人体制に置かれてきた。20人でも「やれる」ことを証明してきたのではないかと。人口は平成29年から約4,800人減となっているため、2人の定数削減に賛成する。

#### 原案賛成 大野 豊重

本市と類似する自治体と比較しても定数を削減する事は妥当であり、人口減少やこれまで定数削減を実行してきた議会の経緯である。議員活動の中で得た民意は定数削減であり、議員の資質を高める事で市政に声は届く。

#### 原案反対 坂本 公司

議員定数は県内他市と比べても決して多いとは言えず、定数削減は地域代表的性格や多様な市民の意見、さらに少数意見排除に繋がるものとして、逆に議会の本来持つべき機能を低下させると考えるため反対。

#### 原案反対 西川 裕文

県下14市における人口割、面積割を考慮しても議員が多過ぎるとはいえない。区長との意見交換会でも減らす必要はないという意見も出された。今後議員間での協議が必要であり定数削減には反対する。

#### 原案反対 前田 正治

議員定数削減は多様な市民の意思を代表する機能が弱まり、執行機関への批判や監視、提案機能が物理的に弱体化する。2名の欠員に対して補欠選挙は法的に無理で、20名での議会運営となったが削減は市政活性化にならない。

#### 原案反対 近松恵美子

虐待、不登校、引きこもり、発達障害などの問題に対して、今の議会は政策を出せていない。今の時代に合った議会を作っていくためには、専門性を持った人材が必要であり、問口を広げておきたいので定数削減に反対。

# 予算をチェック!



予算決算委員会(3月定例会)での主な審査内容

## 令和6年度 補正予算

### 市税の増額補正、要因は

**質問** 今期、市税が2億4千万円増額補正となっているが、その要因はなにか。

**答え** 個人市民税は、人件費の高騰に伴う給与所得の増額。法人税は、企業の業績回復によって上昇しており、当初の徴収率を少なく見積もっていたため、今回の補正となった。

### 防災対策として備品を購入

**質問** 購入する備品の種類と数量は。また、保管場所はどこか。

**答え** 購入するのはテント式パーティション1,000個、簡易ベッド1,100個、スポットクーラー44機。保管場所は各避難所に分散して保管する。

### 空き家の情報提供の現状

**質問** 空き家情報は区長へ資料提供されているか

**答え** 区長には5年に一度の実態調査時、空き家の地図を提供し加筆等の協力をいただいている。調査結果は住宅課で保有しているが、防犯等の観点から情報開示は行っていない。空き家バンクの登録をいただいた方には紹介できる仕組みをとっている。

### 産業用地開発支援事業

**質問** 三ツ川産業団地の調整池の工事は完了しているが、負担金の支払い時期は。

**答え** 排水施設の調整池、開発道路、水道施設の3つのインフラ全てが完了した後の支払となる。

### 学校規模適正化事業(玉南中学校区)について

**質問** 八嘉小学校、伊倉小学校の2校は今後どのような流れで統廃合が進むのか。

**答え** コーディネーターを交えたワークショップ等を4回程度開催し、地域の方や保護者の方の意見を聴き、統廃合の場所、校舎の配置、スケジュール等を盛り込んだ基本構想を計画している。

### 有明圏域相談支援事業について

**質問** 新規事業の周知は。また、圏域(2市4町)の連携は取れているのか。

**答え** 周知は、各市町の広報誌で5月に一斉に行う。また、本市が代表市として準備から携わっているため、連携体制はできている。

・建設経済・文教厚生との3つの委員会で審査しました。

### 耕作放棄地の活用策

**質問** 自給率が低く日本で食糧難が懸念される中、耕作放棄地の活用に対する考えは。

**答え** 解決策の一つは基盤整備で、農地を集約化・団地化し労働生産性を上げていく。市では県の補助に上乗せし有利な補助事業を行っており、その更なる周知に努める。

### 工事請負契約の締結

**質問** 今回、条件付き一般競争入札を実施し、応札したのは4社であった。より多くの業者が参加できるように指名入札にすべきと考えるが。

**答え** より多くの業者に参加機会を与えることで、適正な競争とするため条件付き一般競争入札を実施しているが、応札件数が少ないという結果になっており、今後検討する。

### 職員給与条例の一部改正について

**質問** 子どもにかかる扶養手当、配偶者にかかる扶養手当を受給している一般職の職員数はそれぞれ何人か。

**答え** 子どもにかかる扶養手当受給者は約190人、配偶者にかかる扶養手当受給者は61人である。

審査日程	予算決算	3/12・13・14
	総務	3/17
	建設経済	3/18
	文教厚生	3/19

## 3月定例会は、新年度予算などを決める **トクベツ** な会議です

### 令和7年度 当初予算

#### 戸籍住民基本台帳費

**質問** 戸籍への振り仮名記載は令和7年度に終わるのか。

**答え** 令和5年6月2日に改正戸籍法が国会で可決され、この改正法の施行により、戸籍の記載事項に新たに振り仮名を追加することとなる。この法は令和7年5月26日に施行され、本市に本籍のある方に対し、仮登録された振り仮名の確認通知を施行後に郵送する。確認期限は1年後の令和8年5月25日までとなっており、令和7年度予算には戸籍氏名に振り仮名を記載するシステム改修費も計上している。

#### 商工団体振興事業

**質問** 前年予算化されていた台湾ビジネス交流加速化事業は令和7年度もあるのか。

**答え** 予算計上はないが、現状の成果を踏まえ、事業者のビジネスの可能性を模索しながら、商工団体と連携した支援を行っていく。

#### 梅林保育所は新園舎に移転

**質問** 梅林保育所の移設スケジュールは。また、現建物の解体は法人負担で行うか。

**答え** 現施設は民家と接し園庭等の拡張が難しい。令和7～8年度で新しい園舎を建設し移転する。解体は法人が国の補助金を使って行う。

#### 都市計画税、今後どうなる

**質問** 新年度予算でも都市計画税が計上されている。廃止に向けた取組は。

**答え** 平等性を図るタイミングをしっかりと見極めた上で都市計画税廃止に向けて動いていきたい。遅くとも2年後位には廃止の方向で進めて行きたいと基本的には考えている。

#### 玉名版 DMO 構築事業

**質問** 観光振興における事業目的と内容は。

**答え** 玉名観光協会を軸に、観光地域づくりの推進を目的としている。交流人口増加のため、企業経験者を起用し、旅行商品の開発や販路拡大に向け、その人脈やノウハウを活かした地域活性化に繋げている。

#### 中学校部活動の地域移行

**質問** 中学校の部活動地域移行支援に1,526万1千円の予算がある。どういう事業になるか。

**答え** 国から支援を得て部活動の地域移行に向けて、学校と地域の調整、関係者の意識改革、指導者の発掘、実施体制などの環境を整備する。

## 条例・その他 の議案は、総務

#### 地域包括支援センターの職員等の配置について

**質問** 地域包括支援センターの職員配置の基準が緩和されるということか。

**答え** 今まではエリアごとに保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員等の三職種の配置が必要だったが、改正により、支援の質を担保したうえで、複数拠点で合算して三職種が配置されればよいと緩和された。

#### 小学校臨時教員の給与等に関する条例の廃止について

**質問** 小学校は全てクラス35人になるということだが、教員の確保や築山小学校の教室の不足についてはどうなるのか。

**答え** 教員の不足については、県の教育委員会に対して積極的に働きかけを行っている。築山小学校の教室の不足については、令和7年3月にプレハブを4教室分増設したため、解消されていると認識している。

#### 文化財に関する協議会が新設

**質問** 設置される文化財保存活用地域計画策定協議会の構成員は。

**答え** 人数は約10人程度で、県内の大学教授、玉名市文化財保護審議会、玉名遺産を活かす会、玉名観光協会、県や市職員を考えている。



QRコードで録画映像を  
ご覧いただけます

# 一般質問

# 「ここが聞きたい」

3月定例会の一般質問は3月5日、6日、10日の3日間行いました。

北本 将幸 議員

(創政未来)

質問

**重要な交通拠点である玉名駅の周辺は、今後どのように整備する計画なのか**

在来線玉名駅は、現在も多くの人が通勤・通学等に利用する本市の玄関口でもある。今後市内の活性化に繋げるためにもしっかり整備する必要がある。令和7年度予算で都市交通戦略実施計画に関する調査検討予算等を計上されているが今後の計画は。

建設部長

**交通拠点の機能強化及び回遊性などの向上を図り、魅力的な都市空間の創出を図る**

令和7年度は在来線玉名駅や公共交通の利用促進を図るため、交通結節点の機能強化及びまちなかや駅周辺の回遊性や利便性向上、駅南北の広域道路網構築など、魅力的な都市空間創出を図るため調査検討業務を行う。具体的には駅南北駅前広場の整備



▲周辺整備が検討される在来線玉名駅

に関する事、線路を跨ぎ南北を繋ぐ自由通路・駅舎に関する事、まちなかへの回遊性を高める交通手段や駐車拠点などについて駅の南北を接続する骨格幹線道路を含め検討する。

その他の質問

- 魅力ある公園整備
- ふるさと納税について



田浦 敏晴 議員

(第二新生クラブ)

質問

**物価高騰が続く中、学校給食費の単価及び公費負担はどのような対策を考えるのか**

食材費等が高騰する中で、学校給食の量と質を確保するためには公費負担も必要だと考える。一方、適正な給食費の単価を保護者に示すことも必要だと考えるが、本市では学校給食費の単価と公費負担についてどのような対策を考えているのか。

教育部長  
市長

**質や量の維持のため改定するが、値上げ分は公費で負担し保護者負担は変更しない**

物価高騰の場合、食材費の単価の見直しを行って質や量の維持に努めている。この10年間据え置いていた学校給食費の単価は食材費の高騰を受け令和6年度改定したが、改定による差額は公費負担とし保護者の負担額は改定前の金額で据え置き



▲給食センターから出発するトラック

ている。令和7年度単価も、米や野菜等様々な食材費の高騰が続いており改定が必要。値上げ分はこれまでどおり公費負担とし、保護者の負担額は変わらず維持する。

その他の質問

- 「書かない窓口」の設置



西川 裕文 議員

(第二新生クラブ)

質問

**玉名市立歴史博物館ころもピア常設展の改修は、今後どのように進めていくのか**

常設展示場の改修は検討委員会で審議されているが、現在までの状況と検討内容、今後の計画はどのようにになっているのか。今年で新市合併20周年を迎えるにあたり旧一市三町の歴史が全て分かる場づくりを早急に行っていただきたい。

教育部長

**検討委員会の答申に基づく詳細計画を策定し、令和8年度以降の事業化を図る**

常設展改修にあたり、令和6年1月から有識者5人による委員会を5回開催し検討を重ねてきた。具体的には「河・海とともに発展した玉名」を新コンセプトとし、旧一市三町の歴史・文化に関する展示充実を図るため、常設展示面積を拡充するほか、英語、中国語



▲歴史博物館ころもピア全景

による表記解説や音声映像を導入し誘客対策の向上に努める。今後は速やかに詳細計画を策定し、令和8年度以降の事業化に向け取り組みを進める。

その他の質問

- 合併20周年記念事業
- 八嘉小学校と伊倉小学校の再編



**質問** 岱明ふれあい健康センターを有効活用し、もっと子ども達が利用できる施設へ検討を

長期欠席中の小中学生は何人か。不登校の子ども達の通いの場としてタマにゃん教室が市文化センター内にあるが、子どもが独力で通える場も必要であり、岱明ふれあい健康センターでも開設しないか。また、定期的に子どもに無料解放し認知度を高めては。

**健康福祉部長 教育部長** 子どもや地域にとってよりよい方策へ展開するよう研究会等で検討していく

令和7年1月末現在で、病気や経済的理由を含め年度内に30日以上登校しなかった長期欠席者は、小学校55人、中学校114人である。岱明ふれあい健康センターの有効利用に向けては、令和12年度を目途に民営化する方針を基本としている。ご提案の子ども



▲親子で遊べる岱明ふれあい健康センター

の居場所としての活用についても移行期間を含め、子どもや地域にとってよりよい方策へ展開するよう公共施設PPP/PFI推進事業研究会等で検討していく。

その他の質問

- 学校給食について
- 鍋松原海岸の整備計画



**質問** 天水地区の過疎対策事業、現在の事業内容では不十分と考える。今後の取組は

令和4年から過疎対策事業が行われているが、受免地区や野部田・竹崎地区は土掘の水路や道幅の狭い道路がまだまだ多い。過疎対策が十分に行われているとは到底思えず、しっかりと計画を立て過疎対策に取り組む必要があると考えるが市の考えは。

**建設部長 産業経済部長** 過疎対策事業を可能な限り計画し、過疎脱却に向け、計画的に事業を推進する

土木事業では、過疎指定前と比較し令和7年度で71%増の予算要求を行っている。今後も地域の特性などに応じた過疎対策事業を可能な限り計画し、過疎からの脱却に向け計画的に事業推進を図っていく。

農政事業では、限られた予算の中で排水



▲天水地区の排水対策

機場の更新や排水路整備など多くの事業に対応するため、地域特性や緊急性を踏まえ出来る限り対応している。今後も過疎債を有効に活用し、整備を積極的に行っていく。

その他の質問

- 観光資源の活用と投資



**質問** 健康アプリを周知しつつ、各種団体の総会等で健康講座による学びの取り組みを

本市のメタボリックシンドロームの推移は県下でワースト2位と聞いている。本市が昨年4月から運営に参加した「もっと健康! げんき! アップくまもと」アプリをたくさんの方にご利用頂きたい。併せて各種団体へ健康に関する講座等を取り入れては。

**健康福祉部長** 健康アプリ活用を図りつつ、各種団体の総会等で健康に関する学習機会を設ける

令和6年度から事業に参加した熊本健康アプリの目的は、気軽に楽しみながら生活改善につなげ、健康増進や健康寿命の延伸を図ることである。今後はアプリ登録者の拡大に努め、健康づくりに取り組む市民を増やすことで、メタボリックシンドロームの



▲複数の市町村と共同運用している健康アプリ

減少を目指す。また集団に対する特定保健指導を充実させるため、各種団体の総会等へ出向き、メタボリックシンドロームや生活習慣病等についての学習の機会を設定していく。

その他の質問

- 選挙費用の公費負担
- 玉名市民図書館の今後



**質問** 進行中のまちなか未来プロジェクト。これからどんな展開となっていくのか

現在のランドデザインの策定状況及び概要は。また、まちなか未来プロジェクトの観点から、中心市街地の今後は、どんな構想で展開されていくのか。

**市長** 市の中心であるまちなかの活性化に取り組み、その効果を市全域に広げていきたい

民間を主体とした協議会や委員会を設置し、出前ワークショップや市民拡大ワークショップによる意見も踏まえながら、行政と市民の皆様の夢と希望を持ち寄ったビジョンである「～玉名市まちなかランドデザイン～まちなか未来図～」が3月末に完成した。本市の発展をけん引してきた市の中心部を対象に、玉名のすばらしい歴史や文化、



▲～玉名市まちなかランドデザイン～まちなか未来図(抜粋)

自然、そして、そこで生活する人々の笑顔あふれる暮らしを次の世代へとつなげていくための取組を示し、その効果を市全域に広げていくことを目指している。



**質問** 学校体育館のエアコン設置を進め児童生徒の熱中症対策や災害避難所の環境対策を

昨年の熱中症警戒アラートは熊本県で61回発令された。小中学校体育館は児童生徒の学習と生活の場であり、災害時には指定避難所になる。国は今後10年間で小中学校体育館のエアコン設置率を95%まで引き上げる計画であるが、本市はどのように進めるか。

**教育部長** 今後、学校体育館の断熱性能や必要空調能力など調査し空調整備を検討していく

体育館の空調整備は、構造的に断熱性が劣り冷暖房効率が悪く、効率的・効果的な整備ができないため、これまで積極的な整備を行っていなかった。今後の小中学校体育館空調整備は、児童生徒の熱中症対策等学校生活の環境改善につながる事業でもある



ことから、断熱性能向上や断熱性能に応じた空調能力の選定、導入経費や維持費等の調査を早急に行い、体育館の空調整備を検討していく。

**その他の質問**  
●市職員の処遇改善



**質問** 交通不便地域解消のための今後の在り方及び交通DXへのMaaS導入への見解は

交通不便地域となっている築地地区の一部等に今後乗合タクシーのエリア拡充はできないのか。交通手段の維持・確保に貢献できると考えるMaaSを活用したこれからの交通DXについて、MaaSの導入メリット及び課題について市の見解は。

**企画経営部長** 更なる利便性向上に向け、情報収集及び新たな技術活用の研究などを続けていく

乗合タクシーの運行エリアは字単位での認可制となっており、同地区へ乗合タクシーを導入するには既存路線の大幅な見直しが必要となる。今後は、住民の移動ニーズを考慮しつつ、既存の交通機関のネットワークによって解決できないかを検討していく。交通



▲交通アクセスに地域格差があるくまもと県北病院

DXは、利用者の利便性向上に繋がる重要な技術として認識をしている。今後導入に向け、情報収集や利用者、交通事業者の声を聴取し検討を行っていく。

\*MaaS…従来の交通手段、サービスに自動運転やAIなどのさまざまな技術を掛け合わせた次世代の交通サービス

**その他の質問**  
●GIGAスクール端末の更新  
●水道管の漏水リスク判定



**質問** 道路及び周辺街路の「美化サポーター制度」を創設し、積極的な美化活動の支援を

京都市には街路樹サポーターという市民主体の美化ボランティア制度があり、市が清掃道具の支給や集めたゴミの回収を行っている。本市でも街路美化活動を支援する「美化サポーター制度」を創設し、積極的に市内街路美化の取り組みを支援しては。

**市民生活部長** 現状の支援を継続し、更なる支援が必要な際は他市の制度を参考にさせていただく

現在、自主的に実施される個人・団体には専用のごみ袋の配布及び処理施設まで直接持ち込んだ際の処理費用を無料としている。この支援は、毎年多くの市民ボランティアに活用いただき、各地区において一年を通して美化活動が行われている。今後は現状



の支援を継続しながら、更なる取り組みが必要と判断した場合には、京都市の「街路樹サポーター制度」などを参考にさせていただきたい。

その他の質問

- 仕事の合理化とDX化の推進
- 「市民の笑顔が人を呼び込むまち」について



**質問** プレミアム付デジタル商品券事業の利便性向上及び地域通貨を確立する考えは

新たに計画されているプレミアム付デジタル商品券事業は予算審議の際にデジタルのみであるとの説明を受けたが、高齢者にデジタルはハードルが高いため紙の商品券が必要である。利用しやすい環境やこれまでの事業を活かした地域通貨の確立が必要では。

**産業経済部長** 利用しやすい商品券となるように進める。地域循環型の考えは地域にとって重要

スマートフォン操作に不慣れな方にも利用していただけるよう、紙商品券もデジタル商品券と併せて発行するよう変更し進めている。

地域通貨について、地域循環型の決済体系の整備は、消費における決済手段のみな

高齢者も簡単に扱える地域通貨の確立



▲地域通貨確立のイメージ

らず、行政サービスでの活用など、地域にとっても重要と考える。今後、先行事例等を参考に調査研究していく。

その他の質問

- 九州看護福祉大学の公立化検討
- 庁内連携による住民負担の軽減



**質問** 天水地域過疎対策のこれまでの進捗状況及び実績、今後の計画や地域の活動状況は

小天小学校の見守り活動を通じ、子ども達を見ていると急速に人口減少が進んでいると感じる。過疎対策にもっと力を入れて取り組む必要があると考えるが、計画の進捗状況及び実績と併せ、今後の計画や地域団体の活動状況を市はどのように考えるか。

**企画経営部長** 天水地域の持続的発展に向けた取り組みを実施しており、今後も積極的に推進していく

令和6年度は24事業を実施し事業費合計は200,533千円。令和7年度は天水小学校の建設工事や農業機械等整備事業補助金など21事業で1,473,260千円を予定。今後も過疎地域からの脱却に向けた効果的な取り組みを継続し、有利な財政支援措置



▲リニューアルした農産物直売所 郷○市

を活用しながら持続的発展に向けた取り組みを積極的に推進していく。地域団体の活動には、地域課題の解決に向けた取り組みを実践できるよう地域運営組織化を支援していく。

その他の質問

- 天水小学校の通学路等の問題



**質問** 旧市役所本庁舎跡地の利活用に向けた現状及び今後の計画はどうなっているか

本市の中心部にあり、多くの市民が関心を持ち期待している旧市役所本庁舎跡地の利活用に向けた進捗状況はどうなっているのか。また、玉名市まちなかグランドデザインの中で公有地の利活用方針を示すことになっているが、今後のスケジュールは。

**企画経営部長** グランドデザインの中で提示し、今後は、アクションプログラムに基づき整備する

旧庁舎跡地の利活用は、玉名市まちなかグランドデザインの中で令和5年度から検討してきた。グランドデザインは、3月末に策定予定だが、その中で子育て応援施設や避難所機能を中心とした利活用を示している。令和7年度から市場性調査と民間事業



▲現在の旧市役所本庁舎跡地

者の参入意向調査を目的としたサウンディングなどを実施し、利活用方針を策定した上で、アクションプログラムに基づき整備する計画としている。



**質問** 県道一号線及び市道天神山線の整備計画の現状と今後の計画はどうなっているか

小天小学校裏手の石橋地区を通る県道一号線の整備計画が進んでいるが、交差点改良の進捗状況は。また、それに伴い接続する市道天神山線も整備が必要と考えるが、現在の状況及び今後の計画はどうなっているのか。

**建設部長** 県道は用地が確保でき次第工事に着手され、市道は詳細設計を発注予定である

県道一号線は、安全性の向上や地域活性化を図るため熊本県で令和2年度から事業に着手され、市道との交差点部分の詳細設計が行われた。今後は用地買収及び建物移転が完了したのち、早急に工事着手すると伺っている。また、この県道一号線に接続す



▲改良を予定している県道一号線の交差点

る市道天神山線の整備は、令和6年度に概略設計を行い令和7年度に詳細設計を発注する予定であり、その成果を踏まえ、関係機関との協議や用地取得を経て計画的かつ効率的に事業着手する。

その他の質問

- 災害対策の取組



**質問** 森林法第5条に基づく5条森林の概要及び立木を伐採する際の具体的な手続きは

森林法第5条に基づく5条森林は立木の伐採を行う際に届出が必要である。森林所有者の大多数は立木の伐採に届出が必要な森林があることを知らないのではないか。5条森林の概要及び立木を伐採する際の具体的な手続き方法はどのようになっているのか。

**産業経済部長** 県が定める民有林を5条森林と呼び、伐採の内容により市への届出が必要となる

森林法第5条で地域森林計画の策定に関して示されており、県知事は国が定める全国森林計画に即し10年間の計画を立てるもので、この計画で対象となる民有林を通称5条森林と呼んでいる。5条森林は1ヘクタール以下の土地の形状変更を伴う伐採、



▲森林法第5条に基づく5条森林

0.5ヘクタール以下の太陽光発電設備の設置に伴う伐採または、面積を問わず土地の形状変更を伴わない伐採を行う場合、市へ「伐採及び伐採後の造林の届出」提出が必要となる。

その他の質問

- 廃土、盛土について
- 防犯灯、街路灯について



# 先進地視察レポート

## 議会広報広聴特別委員会

【委員8名】

### 広島県大竹市 1月23日(木)

#### 議会報告会について

議会報告会は毎年スタイルを変更し、意見交換の場として機能。参加者数はテーマ設定や団体募集により増加。報告内容は委員会でもまとめたもので、議員個人ではなく議会としての答弁に注力しているとのこと。



### 広島県呉市 1月24日(金)

#### 議会だよりの編集について

中核市議会議長会議会報コンクールで最優秀賞等を受賞。特集記事を巻頭に設定し、表紙に関連写真やイラストを採用することで読者の関心を引く工夫をされていた。



## 令和7年 第1回 臨時会

令和7年第1回臨時会は、1月27日に開催した。提出議案は、補正予算1件。補正予算は、「国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策」を盛り込んだ国の補正予算関連事業について、早急に対応するため計上するもの。

補正額

**2億6,702万円**

(財源は、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金)

補正予算の内容

- 省エネ性能の高いエアコン・冷蔵庫への買換え支援として省エネ家電買換え促進事業を実施(最大4万円支給)
- 市民の消費下支え・消費喚起を目的に、プレミアム率30%のデジタル商品券事業を実施

全会一致で可決した議案

議案番号	議案名
議第1号	令和6年度玉名市一般会計補正予算(第7号)



## 令和6年度 補正予算

### 補正予算の用途

**質問** 物価高騰対応支援として6つの事業が計上されているが、その用途は国の指定か。

**答え** 用途の内容は、国からの推奨事業メニューで示されているが、各自治体が自由な裁量の中で対応できる。今回はその中から本市独自に決定したものである。

### 省エネ家電買換え促進事業

**質問** 新たに追加購入する場合でも補助の対象となるのか。

**答え** CO<sup>2</sup>排出量削減が補助事業の趣旨であるため、現在使用中のエアコン及び冷蔵庫を買換える場合のみが対象となる。新規購入は対象外である。

### 基幹産業の農業への支援は最適か

**質問** 資材、機械、燃油の価格が年々高騰し、農業団体との意見交換後、市議会からも補助金増額等の要望を行った。しかし前回同様であるが、予算配分の考えは。

**答え** 物価高騰臨時交付金のメニューが多くある中、総額約2億6,700万円のうち、農業関連への配分は全体割合からすると非常に高く、最善の配分と認識している。

### 古い岱明中校舎解体工事

**質問** 債務負担行為の補正について、約3,500万円限度額が上がる要因とは。

**答え** 校舎外壁のアスベストの処理について、当初計画よりも厳重な工法を取る必要が生じたため。

# 意見交換会

総務委員会

1月22日(水)

## ①玉名市区長会協議会役員(15人)

### 区長業務に関する課題など

総務委員会から区長会協議会役員の方々に意見交換会を申し入れて開催した。区長各位におかれては、住民からの多岐にわたる要望等に対し日々真摯に対応いただいております。市民生活に欠かせない重要な役割を担っていただいている。

意見交換会においては、日々の区長業務で感じておられる疑問や、市への要望が多く寄せられたため、その内容を市執行部とも情報共有し、併せてこれまで以上に十分な支援と配慮が必要と判断し、右記事項を市に提言した。



▲意見交換をする参加者と総務委員

## ②玉名市民オンブズマン(7人)

### 低床バスの導入とその暫定措置

市民オンブズマンから意見交換会の申し込みがあり、標記のテーマで実施した。

路線バス・循環バスの昇降口が路面から高い(40cm)ため、高齢者や障がい者の方々がバス利用を敬遠する一因となっている。このため、暫定的に補助ステップを設置してほしいとのこと。また、交通困難地域の解消のため、バス路線の新設も求められた。



▲意見交換をする参加者(左)と総務委員

### 市への提言

- 区長や民生委員等、人材確保への支援
- 陳情件数や進捗状況に対する情報公開
- 道路整備の推進
- 地域活動に対する支援強化
- 各審議会等に参加する場合の在り方
- 市から既に回答いただいた事項も、引き続き真摯に対応願いたい



▲江田議長、北本総務委員長から市長へ要望書提出

### 市への提言

- ノンステップバスが導入されるまでの間、バスの昇降口に電動補助ステップを導入すること
- ノンステップバス導入時には、スロープ付きバスを導入すること
- 玉名市街循環線の運行地域において、バス停まで1km以上離れた山田地区や築山地区の方々が利用しやすいようコミュニティバス路線を新設すること

(委員長)北本 将幸	(副委員長)中村 慎吾
(委員)山下 桂造	一瀬 重隆
江田 計司	中尾 嘉男

## 市議会と意見交換会をしてみませんか？

令和6年度から、市民団体の皆さんと議員が自由に意見交換できる機会をつくるため「意見交換会」を開催いたします。お気軽に申し込みください！

詳しくは、

玉名市議会 意見交換会

検索



【お申し込み・お問い合わせ先】

玉名市議会事務局

〒865-8501

玉名市岩崎163(玉名市役所4階)

TEL 75-1155/FAX 71-0622

E-mail: gikai@city.tamana.lg.jp





# 議員の会議出欠状況

令和6年1月1日から令和6年12月31日まで

議会情報は市民へ積極的に公開しており、議員の会議出欠状況を掲載します。詳しくはホームページでもご覧になれます。



## ■ 定例会・全員協議会・予算決算委員会

開催数	大野	中村	浜田	瀬崎	田浦	山下	立川	坂本	吉田	一瀬	北本	多田	松本	徳村	西川	江田	近松	前田	作本	森川	中尾	
定例会	21回																					
全員協議会	10回																					
予算決算委員会	10回	豊重	慎吾	次郎	剛	敏晴	桂造	信之	公司	樹子	重隆	将幸	啓二	憲二	裕文	計司	美子	正治	幸男	和博	嘉男	
合計	41回																					
出席		41	41	38	16	41	41	41	40	41	41	41	40	41	41	41	40	41	41	38	40	
欠席		0	0	3	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	3	0	
遅刻・早退		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	



## ■ 総務委員会

開催数 8回	中村	瀬崎	山下	一瀬	北本	江田	中尾
	慎吾	剛	桂造	重隆	将幸	計司	嘉男
出席	8	2	8	8	8	8	8
欠席	0	0	0	0	0	0	0
遅刻・早退	0	0	0	0	0	0	0

## ■ 建設経済委員会

開催数 3回	浜田	立川	坂本	多田	松本	近松	森川
	繁次郎	信之	公司	啓二	憲二	美子	和博
出席	2	3	2	3	3	3	3
欠席	1	0	1	0	0	0	0
遅刻・早退	0	0	0	0	0	0	0

## ■ 文教厚生委員会

開催数 4回	大野	田浦	吉田	徳村	西川	前田	作本
	豊重	敏晴	真樹子	登志郎	裕文	正治	幸男
出席	4	4	4	4	4	4	4
欠席	0	0	0	0	0	0	0
遅刻・早退	0	0	0	0	0	0	0

## ■ 議会運営委員会

開催数 13回	浜田	田浦	一瀬	多田	徳村	西川	江田	近松	中尾
	繁次郎	敏晴	重隆	啓二	登志郎	裕文	計司	美子	嘉男
出席	13	13	12	13	12	13	13	13	13
欠席	0	0	1	0	1	0	0	0	0
遅刻・早退	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## ■ 議会広報広聴特別委員会

開催数 12回	大野	中村	浜田	瀬崎	田浦	山下	坂本	吉田	前田
	豊重	慎吾	繁次郎	剛	敏晴	桂造	公司	真樹子	正治
出席	6	12	12	4	12	10	12	11	12
欠席	0	0	0	1	0	2	0	1	0
遅刻・早退	0	0	0	0	0	0	0	0	0



## ■ 有明海沿岸道路及び公共施設建設調査特別委員会

開催数 2回	大野	中村	瀬崎	田浦	立川	一瀬	多田	江田	近松	前田
	豊重	慎吾	剛	敏晴	信之	重隆	啓二	計司	美子	正治
出席	1	2	1	2	2	2	1	1	2	2
欠席	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遅刻・早退	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## ■ 議会改革推進特別委員会

開催数 0回	中村	浜田	立川	北本	多田	松本	徳村	西川
	慎吾	繁次郎	信之	将幸	啓二	憲二	登志郎	裕文
出席	0	0	0	0	0	0	0	0
欠席	0	0	0	0	0	0	0	0
遅刻・早退	0	0	0	0	0	0	0	0

### よくわかる地方財政と自治体予算 ～進化する自治体をめざして～

一般社団法人 新しい自治体財政を考える研究会  
代表理事 文教大学客員教授 定野 司 氏

地方財政と自治体予算についての見識を深める研修となりました。研修会のひとつに「議員が変われば行政が変わる、行政が変わると地域が変わる」との事項があり、言葉や文字にしてみる事で改めて、予算チェック機関としての議員責務を強く感じました。

多様化する生活環境や複雑化する社会、時代の変化に柔軟に対応していく自治体の進化が求められており、議員や議会も同様に改革が必要なのだとの再認識をした研修会となりました。

(委員 大野 豊重)



#### 議会の主な動き

月	日	内容
1月	10日	議会広報広聴特別委員会
	10日	玉名市都市計画審議会
	15日	議会広報広聴特別委員会
	16日	第32回熊本県市議会議員研修会
	22日	議会運営委員会
	22日	総務委員会意見交換会(区長会協議会)
	22日	総務委員会意見交換会(市民オンブズマン)
	23日	奈良県生駒市議会視察受入れ
	23日~24日	議会広報広聴特別委員会行政視察
	24日	大分県議会視察受入れ
	27日	令和7年第1回臨時会
	27日	東京都荒川区議会視察受入れ
	30日	福岡県豊前市議会視察受入れ
2月	6日~7日	全国市議会共済代議員会
	12日	熊本県後期高齢者医療広域連合議会
	14日	議会運営委員会
	17日	議案説明会
	20日	有明広域行政事務組合議会全員協議会
	21日	3月定例会開会
	24日~25日	有明海沿岸道路荒玉期成会要望
3月	26日	玉名市玉東町病院設立組合議会
	28日	有明広域行政事務組合議会
	5日	一般質問
	6日	一般質問
	10日	一般質問
	12日~14日	予算決算委員会
	17日	総務委員会
	18日	建設経済委員会
	19日	文教厚生委員会
	25日	3月定例会閉会
28日	有明広域行政事務組合議会	

#### 6月定例会スケジュール

開始時刻 10:00

5月29日(木)	議会運営委員会
6月5日(木)	開会
6月16日(月)	一般質問
6月17日(火)	一般質問
6月18日(水)	一般質問
6月19日(木)	一般質問
6月20日(金)	予算決算委員会
6月23日(月)	総務委員会 10:00 建設経済委員会 13:00 文教厚生委員会 15:00
6月30日(月)	閉会

※都合により変更になることがあります。

#### 議会広報広聴特別委員会

(委員長) 坂本 公司 (副委員長) 浜田繁次郎  
(委員) 大野 豊重 中村 慎吾 田浦 敏晴  
山下 桂造 吉田真樹子 前田 正治

#### 編集後記

3月30日(日)高瀬裏川の緑地で「バンマルシェ」が初開催。11時からと聞いていたが、お目当てのバン屋は30分で400個が完売。大盛況であった。主催者に尋ねると初めて民間が借りるため、担当課は慎重に進められてきたそう。4,000円の借地料も感謝されていた。行政と民間Win-Winでいい！この日の大盛況の様子を目にし、新たに玉名を輝かせる場所がここにあったと感じ、まだ玉名の魅力を引き出せる方法があるとワクワクした。河川敷の大駐車場もあり最高の高瀬裏川の緑地を大いに活用して頂きたい。

委員 吉田 真樹子

☆ホームページのアクセスは、検索画面で **玉名市議会** **検索** を入力してクリック!